

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所: グループホーム 桜ん里

作成日 : 平成23年3月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	年に2回以上の防災訓練は行っているが、近所に民家が少なく、特に夜間の火災は職員一人の対応になり、誘導が時間がかかる可能性がある。	火災発生時利用者が避難出来る方法を全職員が身につけることが出来る。	最終の火の確認の項目を日誌に記録として残す。連絡網の整備、地域とのネットワークの構築を行う。地域を巻き込んだ避難、防災訓練の実施を行う。	6ヶ月
2	1	理念は介護事業の道しるべであり、全ての人に理解されなくてはならないと思われるが、地域に向けての啓発が少ない現状がある。	桜ん里の理念の共有が出来る。	門扉の理念ボードを風雨に強い材質を使用し、表示して地域への啓発に繋げる。老人会等へ参加し、認知症の説明を行うとともに理念の説明を行い、地域の協力を得る。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。